



2020年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月10日

上場会社名 オースジー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6136 URL https://www.osg.co.jp/about_us/ir/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 則男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大橋 英之 (TEL) 0533-82-1113
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 2020年7月28日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第2四半期の連結業績(2019年12月1日～2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第2四半期	55,256	△15.8	6,027	△48.2	5,964	△50.7	3,519	△55.9
2019年11月期第2四半期	65,620	1.9	11,638	3.7	12,098	9.2	7,974	14.2

(注) 包括利益 2020年11月期第2四半期 △530百万円(－%) 2019年11月期第2四半期 3,443百万円(△30.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第2四半期	36.19	35.81
2019年11月期第2四半期	81.39	80.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第2四半期	195,209	136,648	64.7
2019年11月期	190,414	140,658	67.8

(参考) 自己資本 2020年11月期第2四半期 126,257百万円 2019年11月期 129,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	23.00	—	24.00	47.00
2020年11月期	—	11.00			
2020年11月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年11月期の連結業績予想(2019年12月1日～2020年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年11月期2Q	98,179,742株	2019年11月期	98,147,239株
② 期末自己株式数	2020年11月期2Q	847,189株	2019年11月期	955,408株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年11月期2Q	97,267,305株	2019年11月期2Q	97,984,408株

(注) 期末自己株式数には、オーエスジー社員持株会専用信託が保有する当社株式を含めております(2019年11月期925,900株、2020年11月期第2四半期816,500株)。また、同信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております(2020年11月期第2四半期863,743株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(5) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、中国において発生した新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的な流行により、多くの都市でロックダウンが行われて一時的に経済活動がストップする等、急速に悪化しました。国内においても同様で、特に4月以降は景気の悪化が顕著になりました。一方で為替市場は前年同期と比較して円高で推移しました。当社グループの主要な市場においては、自動車の生産台数は前年同期と比較して大幅に減少し、航空機関連産業も非常に厳しい状況となりました。

このような環境の中、海外売上高比率は前年同期とほぼ同水準の57.7%（前年同期は57.0%）となりました。

以上の結果、売上高は55,256百万円（前年同期比15.8%減）、営業利益は6,027百万円（前年同期比48.2%減）、経常利益は5,964百万円（前年同期比50.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,519百万円（前年同期比55.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金等が減少しましたが、現金及び預金、建物及び構築物等の増加により、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して4,794百万円増加し、195,209百万円となりました。

一方、負債は長期借入金の増加等により、前期末と比較して8,804百万円増加し、58,560百万円となりました。

また、純資産は利益剰余金等が増加しましたが、為替換算調整勘定、非支配株主持分等の減少により、前期末と比較して4,010百万円減少し、136,648百万円となりました。この結果、自己資本比率は64.7%（前期末は67.8%）となりました。

なお、当社は、新型コロナウイルスの影響長期化等により突発的な資金需要が生じる場合に備え、主要取引銀行と総額100億円のコミットメントライン契約を締結いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月期の通期の連結業績予想については、2020年6月26日に開示しました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」の通り引き続き未定となっております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,950	33,125
受取手形及び売掛金	22,400	18,513
有価証券	11	11
商品及び製品	29,844	31,146
仕掛品	6,376	5,452
原材料及び貯蔵品	7,658	7,571
その他	3,061	3,222
貸倒引当金	△198	△207
流動資産合計	96,104	98,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,663	23,841
機械装置及び運搬具（純額）	35,217	33,973
土地	14,864	14,817
その他（純額）	9,391	6,571
有形固定資産合計	78,137	79,204
無形固定資産		
のれん	3,613	5,534
その他	1,412	1,341
無形固定資産合計	5,026	6,876
投資その他の資産		
投資有価証券	3,882	4,750
その他	7,628	5,901
貸倒引当金	△364	△359
投資その他の資産合計	11,146	10,292
固定資産合計	94,309	96,374
資産合計	190,414	195,209

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,039	4,418
短期借入金	2,742	3,248
1年内返済予定の長期借入金	546	511
未払法人税等	2,699	1,193
賞与引当金	415	393
役員賞与引当金	253	110
その他	10,881	8,703
流動負債合計	23,578	18,581
固定負債		
社債	5,000	5,000
転換社債型新株予約権付社債	1,670	1,670
長期借入金	16,822	30,028
退職給付に係る負債	504	657
その他	2,179	2,622
固定負債合計	26,177	39,978
負債合計	49,755	58,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,194	12,223
資本剰余金	13,731	13,083
利益剰余金	109,428	110,547
自己株式	△1,894	△1,678
株主資本合計	133,460	134,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,281	579
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△5,663	△8,496
その他の包括利益累計額合計	△4,381	△7,917
新株予約権	13	13
非支配株主持分	11,567	10,377
純資産合計	140,658	136,648
負債純資産合計	190,414	195,209

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日)
売上高	65,620	55,256
売上原価	36,980	33,333
売上総利益	28,640	21,922
販売費及び一般管理費	17,001	15,894
営業利益	11,638	6,027
営業外収益		
受取利息	118	103
受取配当金	37	27
訴訟損失引当金戻入額	373	—
その他	746	725
営業外収益合計	1,275	856
営業外費用		
支払利息	98	87
売上割引	412	342
為替差損	128	314
その他	176	175
営業外費用合計	815	920
経常利益	12,098	5,964
税金等調整前四半期純利益	12,098	5,964
法人税、住民税及び事業税	3,645	1,604
法人税等調整額	63	659
法人税等合計	3,709	2,264
四半期純利益	8,389	3,700
非支配株主に帰属する四半期純利益	414	180
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,974	3,519

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	8,389	3,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△198	△714
繰延ヘッジ損益	2	△0
為替換算調整勘定	△4,750	△3,516
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	△4,945	△4,230
四半期包括利益	3,443	△530
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,087	△29
非支配株主に係る四半期包括利益	△643	△500

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,098	5,964
減価償却費	4,614	5,120
のれん償却額	268	363
受取利息及び受取配当金	△155	△130
支払利息	98	87
持分法による投資損益 (△は益)	△9	10
売上債権の増減額 (△は増加)	553	3,669
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,029	△760
仕入債務の増減額 (△は減少)	452	△1,476
未払費用の増減額 (△は減少)	△325	△1,371
その他	△967	△321
小計	13,597	11,156
利息及び配当金の受取額	166	138
利息の支払額	△134	△78
法人税等の支払額	△3,629	△3,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,001	8,129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,614	△1,466
定期預金の払戻による収入	1,941	1,311
有形固定資産の取得による支出	△8,670	△6,809
有形固定資産の売却による収入	159	334
投資有価証券の取得による支出	△231	△816
子会社株式の取得による支出	△441	△64
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△3,244
その他	△243	△778
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,100	△11,532
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△921	496
長期借入れによる収入	5,026	13,644
長期借入金の返済による支出	△935	△489
社債の発行による収入	5,000	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△682	△1,228
自己株式の取得による支出	△2	△0
自己株式の売却による収入	—	199
配当金の支払額	△2,453	△2,353
非支配株主への配当金の支払額	△222	△154
その他	△30	△117
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,777	9,997
現金及び現金同等物に係る換算差額	△600	△388
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,077	6,206
現金及び現金同等物の期首残高	21,545	23,704
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	437	120
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,059	30,030

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間において、連結子会社であるOSG Iberica Tooling, S.L.の株式を追加取得したこと等により、資本剰余金が648百万円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当社の米国会計基準適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社のIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識することといたしました。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて当社の株式を交付する取引)

当社は、当社従業員に対する当社の中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与を目的として、従業員持株会に信託を通じて当社の株式を交付する取引を行っております。

1 取引の概要

当社は、「オーエスジー社員持株会」(以下、「持株会」といいます。)に加入するすべての従業員を受益者とする「オーエスジー社員持株会専用信託」(以下、「従持信託」といいます。)を設定いたします。従持信託は、5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を取得し、持株会に売却を行うものであります。信託終了時に、株価の上昇により譲渡利益等が生じた場合には、受益者適格要件を満たす者に分配されます。株価の下落により譲渡損失等が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証事項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済することになっております。

2 信託に残存する当社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除きます。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度1,847百万円、925,900株、当第2四半期連結会計期間1,628百万円、816,500株であります。

3 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度1,844百万円、当第2四半期連結会計期間1,624百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	28,447	11,621	10,898	14,653	65,620	—	65,620
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,836	229	73	1,807	12,947	△12,947	—
計	39,283	11,851	10,972	16,460	78,567	△12,947	65,620
セグメント利益	6,927	1,578	800	2,402	11,708	△69	11,638

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,588	9,846	9,935	11,885	55,256	—	55,256
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,431	170	46	918	9,566	△9,566	—
計	32,019	10,017	9,982	12,803	64,823	△9,566	55,256
セグメント利益	2,718	750	351	1,256	5,075	952	6,027

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)
切削工具	ねじ切り工具	20,612	17,144
	ミーリングカッター	13,928	11,479
	その他切削工具	18,826	15,556
	計	53,367	44,179
転造工具		5,132	4,185
測定工具		969	916
その他	機械	2,004	2,288
	その他	4,145	3,686
	計	6,149	5,974
合 計		65,620	55,256